

## DXハイパーメソッド(eラーニング特化型)

深掘りされた内容で、実践力を養う完全教材

### ▶ 未来を切り拓くための実践的DX教育

「DXハイパーメソッド(eラーニング特化型)」は、DXの基本理解を終えた方に向けた、深い知識と応用力を提供する上級講座です。

高度なデータ分析、AGIやサイバーフィジカルシステムといった最新テーマに触れ、実務におけるDX推進の課題解決能力を育てます。競争の激化するビジネス環境の中で、企業の未来を形作るイノベーションリーダーを養成します。

### ▶ 未来を切り拓くリーダーシップと実践力の習得

DXが求められる現代において、「DXハイパーメソッド(eラーニング特化型)」は、企業の成長を牽引する人材を育成します。

最新のデータ活用事例や業界特化型の成功戦略を学ぶことで、経営戦略における意思決定の質を向上させます。また、効率化や革新にとどまらず、競争の激化する市場で持続可能な優位性を築くための視座と行動力を身につけることができます。

### ▶ 本商品の特徴

1

#### 最先端技術の深い理解

AGIやサイバーフィジカルシステムなど、最新のDXトレンドや技術を具体的な事例を通じて学べます。

2

#### 実践的スキルの習得

企業で即実践できるデータ活用や業務プロセス革新の具体的な手法を身につけることができます。

3

#### 競争力を高める戦略構築能力

DXを活用した新規事業モデルや市場拡大戦略を効果的に設計する力が養われます。

4

## 持続可能な成長を支える知識

環境DXやサステナブルデータの活用を学び、未来志向の経営をサポートします。

5

## 個別学習を支える柔軟性

eラーニング形式で、どの世代にも分かりやすく、ライフスタイルに合わせた学習が可能です。

### ▶ 商品内容のイメージ



### ▶ 価格と受講までの流れ

お求めやすい価格に改定しました

価格：385,000円(税込) ▶ **198,000円(税込)**

- 上記の金額は、1名あたり10時間00分の受講料金です。  
複数名での受講をご希望の場合は、受講人数分の金額をご購入いただく必要がございます。
- 上記の金額は、1名分の10時間00分の受講料です。複数回の受講をご希望の場合は、その都度、同じ金額でのご購入が必要となります。
- 本商品は、LMS(ラーニングマネジメントシステム)を活用して提供されます。
- 本商品は定額制(サブスクリプションサービス)ではございません。

お申し込み

事前説明

契約・購入

アカウント発行

動画視聴

修了証発行

## ▶ お問い合わせ・ご購入

本商品のご購入や、詳細に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社ウエストパートナーズ

電話でお問い合わせ：03-6824-5973

ホームページからお問い合わせ：<https://www.westpartners-ma.com>



ホームページ

## ▶ 収録カリキュラム一覧

### 1. 高度なDX戦略とフレームワーク

- 1-1 DXの次世代フレームワーク  
デジタルビジネスモデルの最前線／競争優位性を高めるDX戦略の設計方法
- 1-2 エマージングテクノロジーの統合  
生成AIの活用事例と限界／IoTとエッジコンピューティングの連携  
ブロックチェーンとDXの相乗効果
- 1-3 変革の規模を拡大するアプローチ  
DXのスケールアップ手法／成功事例と失敗例／グローバル市場へのDX適用
- 1-3 DXがビジネスに及ぼす影響  
DXが企業のビジネスモデルや業務プロセスに与える影響を説明します。
- 1-4 DXによる新規事業の創出  
スタートアップに学ぶDXイノベーション／DXを活用した新規事業モデルの  
設計と実現
- 1-5 未来予測と不確実性への対応  
AGIの基本概念とDXへの応用可能性／汎用AIがもたらす新たな業務プロセスの  
可能性
- 1-7 DXと倫理的考察  
技術進化が引き起こす倫理的課題の克服／ASIの未来とDXの境界を考える

### 2. データ駆動型ビジネスの最前線

- 2-1 高度なデータ活用とアナリティクス  
データドリブンな意思決定の精度向上／AI・機械学習モデルの応用と限界
- 2-2 データエコシステムの最適化  
データ共有とコラボレーションの実践例／データ市場 (Data Marketplace) の活用
- 2-3 セキュリティとプライバシーの最前線  
ゼロトラストセキュリティの実践／ゼロデイ攻撃への対策
- 2-4 業界特化型データ活用事例  
宇宙産業におけるデータ活用の最前線／メタバースにおけるデータ活用の  
新展開／サステナブルデータの活用 (環境DX)
- 2-5 サイバーフィジカル社会に向けたデータ活用の進化  
Society 5.0: 人間中心の未来社会／サイバーフィジカルシステムの  
データ循環モデル
- 2-6 ASIが切り開く未来のデータ分析  
ASIによる完全自動化データ解析の可能性／ASIがもたらすビジネス変革
- 2-7 DXにおけるデータの倫理的課題  
データ活用における社会的影響と倫理基準／人間中心のデータエコシステム  
構築の重要性

### 3. 組織文化とリーダーシップ

- 3-1 DXにおけるリーダーシップの役割  
DX推進におけるリーダーシップの重要性と役割を解説します。
- 3-2 柔軟性とイノベーションを促進する組織文化  
DXを成功させるための柔軟で革新的な組織文化の構築方法を紹介します。
- 3-3 デジタルリーダーシップの特徴  
デジタル時代に求められるリーダーシップの特性とスキルを解説しま  
す。
- 3-4 DX推進のための人材育成  
DXを推進するために必要なスキルセットとその育成方法を説明しま  
す。
- 3-5 変革に対する抵抗の克服方法  
組織内での変革に対する抵抗を克服するための戦略を紹介します。
- 3-6 多様性とインクルージョンの重要性  
DX成功のために重要な多様性と包括性の確保方法を解説します。
- 3-7 チームワークとコラボレーションの強化  
DX推進に不可欠なチームワークと協働の強化方法を説明します。

### 4. データ駆動型ビジネス

- 4-1 データの重要性と利用方法  
データのビジネス活用とその重要性について解説します。
- 4-2 ビッグデータ分析とAIの活用  
ビッグデータとAI技術をビジネスに応用する方法を紹介します。
- 4-3 データガバナンスとセキュリティ  
データの品質管理とセキュリティ確保のためのガイドラインを説明し  
ます。
- 4-4 データ戦略の策定  
ビジネス目標に基づくデータ戦略の立案方法を解説します。
- 4-5 データ収集と管理のベストプラクティス  
効果的なデータ収集と管理の方法を紹介します。
- 4-6 データドリブンな意思決定のプロセス  
データに基づいて意思決定を行うためのプロセスを解説します。
- 4-7 データプライバシーと倫理  
データの倫理的利用とプライバシー保護に関する規範を紹介します。

## 5.顧客体験のデジタル化

5-1 デジタルマーケティング戦略  
オンラインチャネルを活用した効果的なマーケティング戦略を説明します。

5-2 カスタマージャーニーマッピング  
顧客の購買プロセスを可視化し、最適化する方法を紹介합니다。

5-3 デジタルチャネルの最適化  
デジタルタッチポイントの管理と改善方法を解説します。

5-4 オムニチャネル戦略の実現  
一貫した顧客体験を提供するためのオムニチャネル戦略を説明します。

5-5 顧客データの統合と活用  
顧客データを統合し、インサイトを得る方法を紹介します。

5-6 パーソナライズドエクスペリエンスの提供  
個別ニーズに応じた顧客体験のカスタマイズ方法を説明します。

5-7 顧客フィードバックとデータの活用  
顧客の声をデータとして収集し、改善に役立てる方法を解説します。

## 6.テクノロジーの活用(重複の修正と専門性の強化)

6-1 最新技術の導入と評価プロセス  
新技術の導入基準と成功事例を紹介し、失敗事例の教訓を解説します。

6-2 クラウドネイティブアプローチ  
クラウドネイティブ技術の特性と導入方法を解説します。

6-3 ハイブリッドクラウドとエッジコンピューティング  
ハイブリッドクラウドとエッジコンピューティングの活用事例を紹介します。

6-4 デジタルツインとシミュレーション  
物理システムのデジタルコピーを活用したシミュレーション技術を解説します。

6-5 セキュリティとプライバシー強化技術  
最新のセキュリティ技術とプライバシー保護手法を紹介합니다。

6-6 サステナブル技術とエコフレンドリーなDX  
環境に配慮した技術導入とそのメリットを解説します。

6-7 インテリジェントオートメーション  
AIとRPAの統合による業務自動化の導入プロセスを説明します。

## 7.セキュリティとコンプライアンス

7-1 サイバーセキュリティの基礎  
サイバーセキュリティの基本概念と原則を解説します。

7-2 データプライバシーと法規制  
GDPRやCCPAなどの主要なデータ保護規制とその遵守方法を説明します。

7-3 リスク管理とコンプライアンスの戦略  
リスクアセスメントとコンプライアンスプログラムの構築方法を紹介します。

7-4 インシデント対応とリカバリープラン  
インシデント対応のプロセスと事後対策、BCPの重要性を解説します。

7-5 セキュリティのためのベストプラクティス  
業界標準に基づくセキュリティ対策のベストプラクティスを紹介します。

7-6 セキュリティ認証と基準  
ISO27001やSOC 2など、主要なセキュリティ認証とその基準を解説します。

7-7 コンティンジェンシープランとBCP(事業継続計画)  
緊急事態に備えたコンティンジェンシープランとBCPの策定と運用方法を紹介します。

## 8.実践的ケーススタディ

8-1 DXの成功事例と失敗事例の分析  
成功事例と失敗事例から学べる教訓や戦略を分析します。

8-2 ワークショップやグループディスカッション  
実践的な学習とディスカッションを通じてDXの理解を深める手法を解説します。

8-3 デジタル推進人材の育成のためのケーススタディ  
DXを推進するために必要なスキルと知識を持つ人材の育成方法を紹介します。

8-4 成功事例の共通要因と教訓  
成功事例に共通する要因とその学びを分析します。

8-5 失敗事例から学ぶリスク管理  
失敗事例を分析し、リスク管理の重要性と方法を解説します。

8-6 ケーススタディの分析手法  
ケーススタディを効果的に分析するための手法やフレームワークを紹介합니다。

8-7 未来予測とシナリオプランニング  
将来のトレンドを予測し、シナリオを作成する方法を解説します。

## 9.業界別のDX成功事例と効果

**主要な各業界ごとのDX導入例や活用事例を解説します。**  
運送業/美容業界/幼稚園/保育園/不動産取引業  
不動産賃貸管理業/介護業界/デザイン業界  
ウェブサイト制作事業/アパレル業界/漁業  
林業/土業/音楽業界/保険業/スポーツ業界

## 10.DXの未来展望と持続可能性

10-1 量子コンピューティングとそのビジネス応用  
量子コンピューターの基礎と、ビジネスでの応用可能性を解説します。

10-2 サステナビリティとDXの関係  
DXが持続可能なビジネスモデルに与える影響を解説します。

10-3 次世代AI技術の展望  
次世代AI技術の進化と、そのビジネス応用を展望します。

10-4 DXによる新しいビジネスモデルの創出  
DXが新たなビジネスモデルを創出する方法を解説します。

10-5 グローバルDXトレンドとベストプラクティス  
世界各地でのDXトレンドと、それに基づくベストプラクティスを紹介します。

10-6 技術進化に伴う倫理的課題と対応  
技術の進化がもたらす倫理的課題とその対応方法を解説します。

10-7 DXがもたらす社会的インパクトと未来の働き方  
DXが社会と未来の働き方に与える影響を展望します。

10-8 持続可能なDXのための長期戦略とエコシステムの構築  
持続可能なDXを実現するための長期戦略とエコシステムの構築方法を紹介します。

全カリキュラム合計時間 10時間1分